

プログラム

第1会場

9:55～10:00 **開会の辞・大会長挨拶**

中畠 美佳 (矢吹病院)

10:00～11:00 **エデュケーショナルセミナー** 共催：協和キリン株式会社

「Protein-energy wasting (PEW) とCKD-MBD 診療の交差点」

座長：政金 生人 (矢吹病院)

演者：山田 俊輔 (九州大学病院)

11:00～12:10 **一般演題「川上賞候補演題」**

座長：脇野 修 (徳島大学)

瀬川 博子 (徳島大学)

- K-1 医療療養病床入院中の血液透析患者に対する低栄養評価 (NRI-JH) と蛋白質摂取量・生命予後の関連
北林 紘 (村上記念病院)
- K-2 慢性腎臓病に伴う低亜鉛血症の発症機序解明
奥村 陽介 (徳島大学)
- K-3 大量濾過前置換 On-line HDF・後置換 On-line HDF・HD におけるアミノ酸漏出の検討
加藤 基子 (えいじんクリニック)
- K-4 食肉加工食品 (冷凍・チルド食品・レトルト食品) の餃子、焼売のリン含有量
岩切 友麻 (至学館大学)
- K-5 血液透析療法が血清アルブミン値に及ぼす影響について
佐々木成幸 (せいてつ記念病院)

12:20～13:10 **共催セミナー1**

共催：小野薬品工業株式会社

「慢性腎臓病・透析患者のミネラル管理とマグネシウム」

座長：伊東 稔（矢吹病院）

演者：坂口 悠介（大阪大学）

13:20～13:50 **総会・表彰**

13:50～14:10 **大会長講演**

「可能性を信じる医療」に支えられて」

座長：北島 幸枝（東京医療保健大学）

演者：中畠 美佳（矢吹病院）

14:10～15:10 **特別講演**

「栄養摂取と運動による骨格筋たんぱく質代謝の調節」

座長：宮本 賢一（龍谷大学）

演者：藤田 聡（立命館大学）

15:15～16:15 **座談会**

座長：政金 生人（矢吹病院）

坂井 敦子（OfficeSAKAI／齊藤内科クリニック）

「元気ができる栄養指導とは」

講演① 運動部活動における食の元気を考える

海老久美子（立命館大学）

講演② 元気が出る栄養指導は疑問からはじまる

大里 寿江（だてクリニック）

講演③ わたしが考える「元気ができる栄養指導とは」

土井 悦子（虎の門病院）

16:15～16:20 **閉会の辞・次期大会長挨拶**

中畠 美佳（矢吹病院）

大里 寿江（だてクリニック）

第2会場

10:00～10:50 **共催セミナー2**

共催：ニプロ株式会社

座長：前田 兼徳（前田医院）

「栄養と血液浄化療法」

講演① 栄養状態に配慮した透析条件の選択法

菅野 志穂（天童温泉矢吹クリニック）

講演② IDPN 温故知新

松永 智仁（永仁会病院）

10:50～11:40 **共催セミナー3**

共催：アストラゼネカ株式会社

座長：菅野 義彦（東京医科大学）

講演① 透析患者における栄養指導・栄養管理の実際

石井 有理（東京女子医科大学）

講演② 慢性腎臓病におけるカリウム代謝 -カリウム代謝の新しい考え方-

杉本 俊郎（滋賀医科大学）

11:40～12:30 **共催セミナー4**

共催：ノーベルファーマ株式会社
株式会社メディパルホールディングス

座長：松永 智仁（永仁会病院）

講演① 透析患者における低亜鉛血症への栄養指導

酒井 友哉（矢吹病院）

講演② 亜鉛に関する知見を掘り下げる

—消化管における亜鉛吸収機構と多様な亜鉛欠乏症発症機序に関する考察—

神戸 大朋（京都大学）

12:30～13:20 **共催セミナー5**

共催：株式会社三和化学研究所
キッセイ薬品工業株式会社

座長：神田英一郎（川崎医科大学）

「腎腸連関と栄養」

講演① CKD-MBD進展予防：腸-腎連関を考慮したリン栄養管理

辰巳佐和子（滋賀県立大学）

講演② 腸腎連関を考慮した腎不全食事療法の新展開

脇野 修（徳島大学）

オンデマンド配信

(7月22日(金)正午～8月10日(水)まで)

栄養指導に活かせるセミナー1

「栄養指導の質を高める薬物治療と栄養療法の接点」

演者：神谷 貴樹 (滋賀医科大学医学部附属病院)

栄養指導に活かせるセミナー2

「しっかり透析での透析患者の栄養評価」

演者：鈴木 一裕 (すずきクリニック)

栄養指導に活かせるセミナー3

「栄養指導の実際 大阪府栄養士会透析食研究会の活動を通じて」

演者：長谷川民子 (大道クリニック)

栄養指導に活かせるセミナー4

「Advance Care Planningの実践にむけて
—医療者が留意すべきこと—」

演者：木村 祐輔 (岩手医科大学)

一般演題

「基礎研究」

- O-1 透析患者における尿毒素物質に着目した水溶性食物繊維摂取の影響
田中 更沙 (兵庫県立大学)

「保存期」

- O-2 慢性腎不全 (CKD) における終末糖化産物と食事歴との関連について
鶴野 結子 (柏フォレストクリニック)
- O-3 長野県佐久地域における健常腎保持者の摂取蛋白源に関する検討
安達 京華 (慶應義塾大学)
- O-4 慢性腎臓病における低蛋白玄米の効果
脇野 修 (徳島大学)

「血液透析」

- O-5 患者視点での透析食献立作成についての検討
大里 寿江（だてクリニック）
- O-6 院内給食がもたらした患者への影響
菊地ひとみ（すずきクリニック）
- O-7 しっかり透析・しっかり食事
～患者背景に合わせた食事療法と栄養指導～
井上 桐佳（前田医院）
- O-8 より良い食事、栄養指導を目指して
～透析患者の血清カリウム値と季節変動の検討～
荒木久美子（桃仁会病院）
- O-9 血液透析患者において自施設提供透析弁当の長期摂取は食事摂取量や体組成に影響するか
名須川理栄（永仁会病院）
- O-10 外来透析患者における食事摂取状況とPEWとの関連と今後の課題
藤田 咲彩（常磐病院）

「地域連携・在宅」

- O-11 佐賀県内 透析施設連携アンケートを行って
射場裕美子（佐賀大学医学部附属病院）
- O-12 食生活調整によりe-GFRが改善した在宅療養中のDKD独居患者の一例
森川 志帆（たんぼぼクリニック）

「その他」

- O-13 独自で作成した資料とタブレット端末を活用した栄養指導の取り組みについて
吉田 朱里（小倉第一病院）
- O-14 電子端末を利用した栄養指導の取り組み
鈴木 美穂（小倉第一病院）